

はじめに

学童保育(放課後児童クラブ)はいま、施設数も入所児童数も急激に増え続けています。そして、共働き・一人親家庭にとつては必要不可欠な施設となっております。

国も学童保育の必要性を認め、一九九八年に法制化しました。現在は、国の少子化対策・仕事と子育ての両立支援策の重要な柱に位置づけられています。

以前に比べると、学童保育に対する関心も高くなり、マスコミなどにも取り上げられる機会が増えてきました。それでもまだ、学童保育の必要性や役割、学童保育がどのように運営され、子どもたちがどのように過ごしているのか、指導員の仕事や身分はどうなっているのかなど、学童保育に対する理解は十分とはいえない状況です。

この本は、学童保育がこれまで積み上げてきたもの・確かめてきたものを、項目ごとに整理してわかりやすく解説した本です。

学童保育を初めて利用する方、初めて指導員になった方、行政の担当者になった方など、これまで学童保育を知らなかった方々に理解していただきたいと願ってつくりました。また、指導員をされている方、子どもを通わせている保護者の方からの、「学童保育のことが一冊でわかる本がほしい」という強い要望にも応えたいとつくりました。

本書が、学童保育に関心を持つ多くの方々に読まれ、よりよい学童保育を実現するために活用されることを期待いたします。

全国学童保育連絡協議会

はじめに

かぐつろほいくつてなあに

学童保育に興味・関心をもたれている多くの方のために

- Q1 ●学童保育ってなんですか？
- Q2 ●なぜ学童保育なのですか？
- Q3 ●学童保育で子どもたちはどのように過ごしているのでしょうか？
- Q4 ●国には学童保育の制度がありますか？
- Q5 ●学童保育はどのように運営されていますか？
- Q6 ●学童保育に必要なものはなんですか？

学童保育の仕組み

入学前の子どもをもつ保護者のために

- 1 ●調べることから始めよう
- 2 ●子どもと一緒に準備をする
- 3 ●新しい生活のスタートを大切に

学童保育と子どもたちの生活

学童保育の生活を知りたい人のためにそして、学童保育の生活で大切にしたいことを確かめたい人のために

- 4 ●子どもたちの一日
- 5 ●たのしいおやつ
- 6 ●学童保育の行事
- 7 ●宿題はどうする？
- 8 ●塾やおけいごごとの関係は
- 9 ●地域・学校と子どもたちの生活
- 10 ●夏休みのお生活
- 11 ●キャンプ
- 12 ●障害をもつ子どもと共に

指導員

学童保育の指導員であるあなたに

- 13 ●指導員の仕事
- 14 ●少人数の職場
- 15 ●指導員の学習・研修
- 16 ●働きつけられる職場にするために

保護者と学童保育

いま、学童保育に子どもを通わせている保護者のあなたに

- 17 ●父母会(保護者会)をつくらう
- 18 ●父母会(保護者会)を楽しく充実させるには
- 19 ●父母会(保護者会)の仕事・役割
- 20 ●指導者と手をつないで
- 21 ●お母さんがんばって

施設と運営

学童保育にかかわるすべての人のために

- 22 ●学童保育の施設
- 23 ●学校施設の利用
- 24 ●運営その① 開設日・開設時間
- 25 ●運営その② 必要経費・保護者負担
- 26 ●運営その③ 学童保育の安全対策
- 27 ●運営その④ 学童保育と事故
- 28 ●自治体施策を充実する
- 29 ●学童保育の設置・運営基準づくり
- 30 ●学童保育の連絡協議会

学童保育をつくる

学童保育をつくりたい人のために、そしていま学童保育にかかわっている保護者・指導者のあなたにも

- 31 ●その① 「つくろ会」をつくらう
- 32 ●その② 施設と指導者をさがそう
- 33 ●その③ 大規模化ではなく分離・増設にとりくみましよう

学童保育の国の制度

- 34 ●児童福祉法と学童保育
- 35 ●国の補助金
- 36 ●市町村・都道府県 役割と責任

資料

- 資料1 学童保育数と設置率(小学校校比)
- 資料2 学童保育数と国の補助金の推移
- 資料3 関連する法規
- 資料4 放課後児童健全育成事業実施要綱
- 資料5 提言「私たちの求める学童保育の設置・運営基準」
- 資料6 学童保育の保育方針(案)
- 資料7 二〇〇六年度予算に対する厚生労働省への要望書
- 資料8 学童保育略史

学童保育の仕組みをついてみたいもつとくわしく知るには

地域の学童保育連絡協議会の連絡先
親の手記・指導員の手記・卒所生の作文

